



地域と企業で 事業創造

チャレンジ！
つながるニッポン



2024

テレワーク応援キャラクター
"ツガちゃん"

JTAの目標

～地方創生テレワーク・ワーケーションの推進～

- JTA事業「チャレンジ！つながるニッポン」を通じて行政と民間の連携、知恵と工夫で「地方へ人、企業の流れ」
 - 事業創出コース
 - 関係構築コース
- プログラム実施により期待する効果の例
 - 1人が3自治体の関係人口になる
 - 1企業が3自治体の関係企業になる

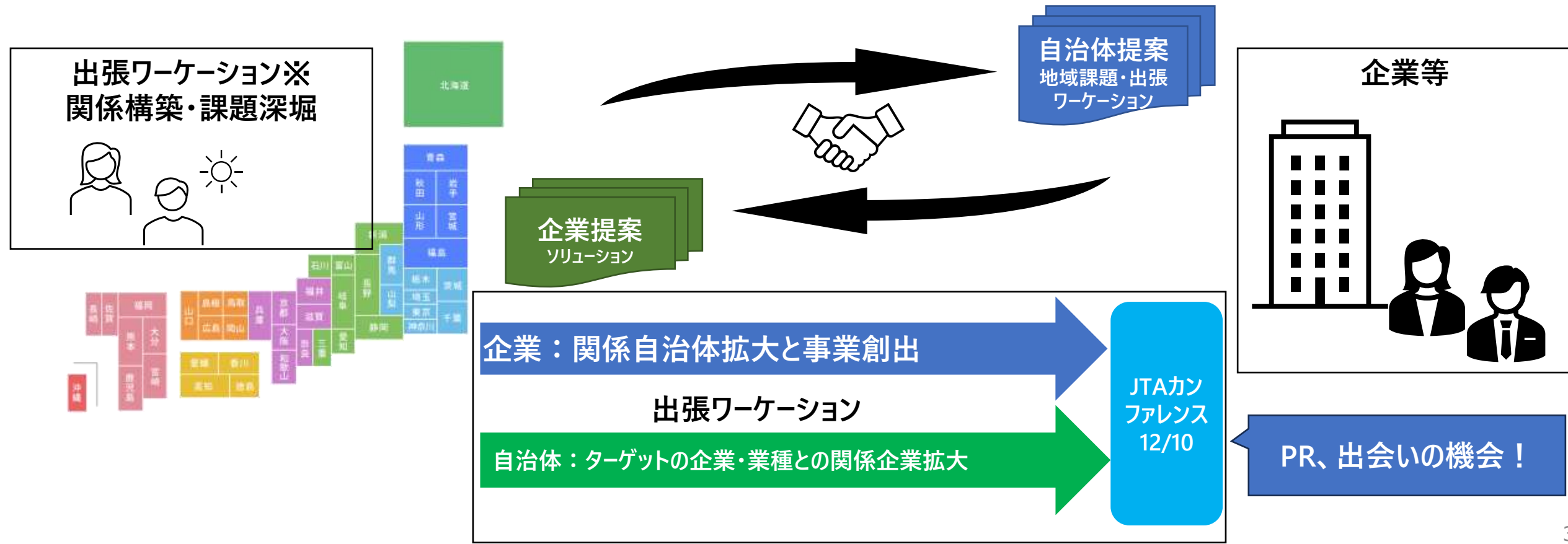
このプログラムを活用した、関係人口、関係企業、関係自治体の拡大による経済活性化を目指します

自治体・地域・企業向け事業 チャレンジ！つながるニッポン 事業創出コース（有料）

地域課題解決をテーマに「自治体等地域の関係企業創出」、「企業の地域事業創出」を目的として、日本テレワーク協会が1年間にわたり、自治体等地域と企業を伴走支援するプログラムです。

関係企業創出×地域事業創出 powered by ワークেশョン

令和6年度は新潟県糸魚川市、愛媛県、兵庫県新温泉町、ローソンと実施。



チャレンジ！つながるニッポン 関係構築コース (主に自治体向け)

- 自治体の悩み
 - 関係企業創出には関心があるが、どうすれば来るのか
- 企業の悩み
 - 地域での事業創造に関心はあるが、うまくつながれない
- 令和6年度は千葉県と実施。

JTA

会員企業・団体名
得意とする地域課題解決
課題解決ソリューション
担当者個人のアピールポイント

参加社・団体分のメニュー作成

関係創出

会員自治体・団体等

窓口
部署

関連部署

市町村等

受入れプログラム (JTA造成支援)

- 受入れ自治体等地域は「関係企業受入れにむけ、地域課題解決、関係構築プログラム」をJTAのサポートで造成いただきます。
- JTAは参加希望社・団体を、受入れ希望のある自治体に紹介、同行します。
- 企業向けワーケーション補助金制度がある県等と開催いたします。

愛媛県 地域食材を活用した都内飲食店で のフェア開催

- 城泊、うかい、で有名な、城下町の面影残る「大洲」。
- 江戸時代からの街並みをそのままに、豊かな食文化を育んでいる。
- 食材探し、体験ワークショップを実施。
 - 10月24, 25, 26日
- JTA会員企業と関連会社が運営する築地の日本料理店とつながり、事業創出。
(大洲ウィークの開催)



鴨川市地域課題Day Breakセッション

日時 10月29,30,31日 (火,水,木)

会場 鴨川市小湊さとうみ学校、他
〒299-5502 千葉県鴨川市内浦 1891番 1

対象者 日本テレワーク協会 (JTA)
会員企業・団体

参加 28人

プログラム

29日13:00～17:00 フィールド学習

・地域の特色、課題、キーパーソンに触れる

30日9:30～17:00 地域課題解決Day Breakセッション

・地域課題（裏面参照）の理解、好事例の発信、解決の種まきセッション。

31日9:30～12:00 まちづくり・観光課題視察

・前原横渚海岸周辺地域視察(海辺の魅力づくり推進事業)、駅前商店街旧鴨川市市民会館跡地周辺エリア、鴨川市魅力体験広場周辺エリア (eBIKEによるロゲイニングを活用)



さとうみ学校を中心とした鴨川

食とITで事業継続@糸魚川

頻発する大規模災害でいかに事業を継続させるか、災害食、サプライチェーンセキュリティ、デジタルヒューマン（AI）の体験・交流会を焼山火山災害50年を迎える糸魚川で開催します。

日時

11月7日（木） | 13:00～18:00

会場

糸魚川市市民会館

〒941-0056 糸魚川市一の宮1-2-1

参加

32人

プログラム

1 災害食トラック

- ・企業における災害食「必要な備え3ポイント」（講演）
- ・災害食メーカーによるプレゼン、実食訓練
- ・2次避難（防災ツーリズム）事例発表

2 サイバー防災トラック

- ・サプライチェーン攻撃の事例や解説、セキュリティ対策（講演）
- ・サイバーセキュリティ攻撃の疑似体験、対策のプレゼン

3 防災デジタルヒューマン（AI）トラック

- ・BCP実行社員としての防災デジタルヒューマン（AI）活用の可能性（講演、デモ）

■終了後に交流会・11月8日に学習ツアーを実施